

## 財務諸表に対する注記

### 1.重要な会計方針

#### (1)固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

#### (2)引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員の退職金支出に備えるため期末要支給額を計上している。

#### (3)消費税等の会計処理

税抜方式による。

### 2.特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当預金	7,455,800	275,471		7,731,271
運営基金積立預金	11,369,969		0	11,369,969
登記基準点設置事業積立資産	15,100,000	100,000	0	15,200,000
測量機械取得積立資産	5,300,000	100,046	0	5,400,046
事務所改修費用積立資産	14,200,000	200,000	0	14,400,000
合 計	53,425,769	675,517	0	54,101,286

### 3.特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当預金	7,731,271	0	0	(7,731,271)
運営基金積立預金	11,369,969	0	(11,369,969)	0
登記基準点設置事業積立資産	15,200,000	0	(15,200,000)	0
測量機械取得積立資産	5,400,046	0	(5,400,046)	0
事務所改修費用積立資産	14,400,000	0	(14,400,000)	0
合 計	54,101,286	0	(38,769,969)	(7,731,271)

### 4.引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	7,455,800	275,471	185,000	460,471	7,731,271

### 5.担保に供している資産

なし

### 6.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建 物	4,761,905	1,949,999	2,811,906
構 築 物	581,700	263,068	318,632
什 器 備 品	2,494,386	2,440,215	54,171
ソ フ ト ウ ェ ア	4,041,000	4,031,983	9,017
合 計	11,878,991	8,685,265	3,193,726

## 附属明細書

### 1.基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記 2 のとおりであり省略する。なお、基本財産は該当なし。

### 2.引当金の明細

財務諸表に対する注記 4 のとおりであり省略する。